

RS-232C制御GP-IBコントローラ

ZS-6143F

RS-232C インターフェイスを持ったパソコンを簡単に GP-IB コントローラとして使用できます。
 双方向に各 8K バイト(計 16K バイト)のバッファメモリを内蔵しているのでシステムの使用効率が上がります。
 単純で使いやすい、23 種のコマンドが用意されています。
 GP-IB の SRQ 信号に対応しています。

応用例

ノートパソコンで計測システム構築(拡張ユニットなどが不要です)
 パソコンの拡張スロット不足に対応



GP-IB/RS-232Cコンバータ

ZS-6144F

RS-232C インターフェイスを持った機器を簡単に GP-IB システムに組み込むことができます。
 双方向に各 8K バイト(計 16K バイト)のバッファメモリを内蔵しているのでシステムの使用効率が上がります。
 RS-232C の通信エラーで SRQ を発生します。
 RS-232C は X パラメータ、または制御線によるフロー制御ができます。
 RS-232C 通信のデリミタを認識する方法が 2 通りあります。これを形式の指定により区別しています。
 ZS-6144FC : CR キャラクタをデリミッタとします。 ZS-6144FL : LF キャラクタをデリミッタとします。

応用例

RS-232C インターフェイスのプロッタに GP-IB で出力
 RS-232C・GP-IB が混在したシステムを GP-IB で統一

共通仕様

| | |
|------------|--------------------------------|
| 通信方式 | 調歩同期式全二重 |
| ボーレート(bps) | 2,400、4,800、9,600、19,200bps |
| パリティ | パリティ無し、奇数パリティ、偶数パリティ |
| ストップビット長 | 1、2 |
| キャラクタビット長 | 7、8 |
| 出力レベル | ON: +3V ~ +12V、OFF: -3V ~ -12V |
| コネクタ | DE-9P-N インチネジ(JAE)相当品 |

| | |
|--------|---|
| 電源 | DC5V ± 10% 1A |
| 使用温度範囲 | 0 ~ 40 |
| 外形寸法 | 82(W) × 30(H) × 126(D) |
| 重量 | 500g 以下 |
| 付属品 | DC 入力ケーブル(AC アダプタは別売) |
| オプション | AC アダプタ(GF12-US0520) セットでご注文の場合、型式の末尾に-AC を付けて下さい。 例: ZS-6143F-AC、ZS-6144F-AC |

GP-IB 機能

| | |
|----------|---|
| ZS-6143F | SH1,AH1,T5,L3,SR1,RL1,PP0,DC1,DT1,C1,C2,C3,C4,C27 |
| ZS-6144F | SH1,AH1,T5,L3,SR1,RL0,PP0,DC0,DT0,C0 |

動作

RS-232C インターフェイス付きコンピュータから各種コマンドを送り GP-IB バス制御できますので、コンピュータは GP-IB コントローラになります。このモードでのバッファメモリは双方向に各 8K バイトです。



GP-IB 機器は最大 14 台まで接続できます。Hostコンピュータから GP-IB 機器とデータの送受信を行うために下表のコマンドがあります。

| No. | コマンド | message (機能) | フォーマット | 備 考 |
|-----|------|-----------------------|--------------------------|--|
| 1 | REM | REMOte enable | REM | GP-IB 機器をリモート状態にします。 |
| 2 | IFC | InterFace Clear | IFC | GP-IB 機器のインターフェイスを初期状態にします。 |
| 3 | DCL | Device CLear | DCL | GP-IB 機器をクリアします。 |
| 4 | SDC | Selected Device Clear | SDC_A1,A2,.....,An | 指定した GP-IB 機器をクリアします。 |
| 5 | GTL | Go To Local | GTL_A1,A2,.....,An | 指定した GP-IB 機器をローカル制御にします。 |
| 6 | LLO | Local LockOut | LLO | GP-IB 機器をローカル制御禁止にします。 |
| 7 | GET | Group Execute Trigger | GET_A1,A2,.....,An | 指定した GP-IB 機器に GET 命令を送ります。 |
| 8 | CMD | CoMmanD | CMD_C1,C2,.....,Cn | GP-IB にメッセージコマンドを出力します。 |
| 9 | TAD | Talk ADdress | TAD_A | GP-IB のトークアドレスを指定します。 |
| 10 | LAD | Listener ADdress | LAD_A1,A2,.....,An | GP-IB のリスナアドレスを指定します。 |
| 11 | DAT | DATA out | DAT_X1X2X3.....Xn | 既にリスナ指定された機器に ASC データを出力します。 |
| 12 | DATB | DATa Binary | DATB_XY1,XY2,.....,XYn | 既にリスナ指定された機器にバイナリデータを出力します。 |
| 13 | OUT | OUT data | OUT_A;X1X2X3.....Xn | 指定したリスナに ASC データを送ります。 |
| 14 | OUTB | OUT data Binary | OUTB_A;XY1,XY2,.....,XYn | 指定したリスナにバイナリデータを送ります。 |
| 15 | INP | INPut data | INP_A | 指定したトークから ASC データを受け取ります。 |
| 16 | INPB | INPut data Binary | INPB_A | 指定したトークからバイナリデータを受け取ります。 |
| 17 | IND | INput Data | IND | 既にトーク指定されている機器から ASC データを受け取ります。 |
| 18 | INDB | INput Data Binary | INDB | 既にトーク指定されている機器からバイナリデータを受け取ります。 |
| 19 | RDS | ReaD Status | RDS_A1,A2,.....,An | 指定した GP-IB 機器からステータスバイトを受け取ります。 |
| 20 | DLM | DeLiMitter | DLM_P | GP-IB 機器に送り出すデータのデリミタを指定します。 |
| 21 | TOE | Time Out Enable | TOE_P | GP-IB ハンドシェイクのタイムアウト時間の設定を行います。 (100ms ~ 25.5sec) |
| 22 | SRQE | SRQ Enable | SRQE | SRQ 発生時に Hostコンピュータ側に "SRQ" を送ります。 |
| 23 | SRQD | SRQ Disenable | SRQD | SRQ 発生を無視します。 |

注) __部には 1 文字分のスペースを入れて下さい。

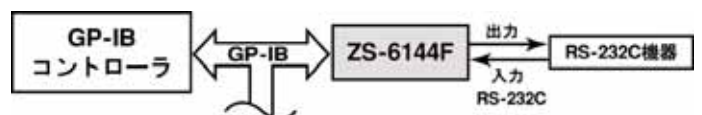
GP-IB/RS-232C コンバータ

ZS-6144F

動作

RS-232C インターフェイス機器を GP-IB 機器として使用できるようになります。

RS-232C 側は全二重通信方式でバッファメモリがありますので、GP-IB 側の状態に関係なく転送が行われます。メモリ容量は出力 8K バイト、入力 8K バイトです。



製品改良のため、予告なしに仕様・外観などを変更する場合があります。



お問い合わせは

〒183-0027 東京都府中市本町 2-13-37
TEL 042-368-2126 (代) FAX 042-364-0067
<http://www.zenisu.co.jp>